

CD-R/DVD-R 等に画像を保存する方法

Windows10_キャプチャー

【CD-R/DVD-R に書き込む前に】

CD-R/DVD-R などに書き込みを行うときは、次の注意をよく読んでから使用してください。

- 本体異常や記録メディアの状態などによっては処理が正常に行えず、書き込みに失敗することがあります。
- 書き込み時は、起動しているアプリケーション（i-VIEW/i-Dixel/TrinityCorePro/DOC-5 など）を終了してください。
- 書き込み終了後、必ずデータが正しく書き込まれたことを確認してください。

本件に関して、ご不明点等ございましたら、お手数ですがデジタルサポートセンターまでお問合せください。

【デジタル 問い合わせ専用窓口】

フリーダイヤル TEL「0800-333-8020」 FAX「0800-555-8808」

フリーダイヤルの番号は、携帯電話、PHS からはつながりません。また、IP 電話やひかり電話等からもつながらない場合があります。その際にはお手数をおかけしますが、TEL「06-7633-1339」（通話料有料）までご連絡くださいますようお願いいたします。

【営業時間のご案内】（祝日、夏期休暇、年末年始を除く）

<月曜日～金曜日> 9:00 ～ 19:00 / <土曜日> 9:00 ～ 17:00

デジタルサポートセンターでは、応対品質の向上、お客さまに対するサービスの向上を目的として、通話内容の録音をさせていただきます。ご理解の程よろしくお願い致します。

お客様とのお電話が途中切断してしまった場合、おかけ直しさせていただきます。

その為、お客様には発信者番号通知をお願いしております。発信者番号を非通知に設定されているお客様は、はじめに186をダイヤルして186-0800のように発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

【操作手順の流れ】

ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。

| | | | |
|--|--|--|---|
| <p>① CD-R/DVD-R 等に保存する画像のエクスポートを行います。 【ご希望のエクスポート方法のページをご覧ください】 画像のエクスポートを既に行っている場合（②へ進みます。）</p> | | | |
| <p>画像 1 枚を エクスポートする場合 （3 ページを参照） * CT 画像を除く</p> | <p>複数枚をまとめて エクスポートする場合 （5 ページを参照） * CT 画像を除く</p> | <p>CT 画像（Viewer ソフト付き） エクスポートする場合（※1） （7 ページを参照） * CT 画像のみ</p> | <p>CT 画像（DICOM ファイル） エクスポートする場合（※2） （11 ページを参照） * CT 画像のみ</p> |

| |
|---|
| <p>② エクスポートした画像を CD-R/DVD-R 等に保存します。 【書き込み方法のページをご覧ください】</p> |
| <p>患者様や他の医療機関へお渡しする場合 （13 ページを参照）</p> <p>★注意★「CT 画像（Viewer ソフト付き）」「CT 画像（DICOM ファイル）」のデータ容量をご確認ください。 「撮像範囲」や「撮影条件」によっては CD-R では容量不足になる場合があります。DVD-R 等をご用意ください。</p> <hr/> <p>書き込んだデータを、別のパソコンなどの他の機器でも読み取れる形式です。 すべてのファイルを一度に書き込む必要があり、書き込み後に個々のファイルを追加や削除することはできません。</p> |

| | | |
|---|---|---|
| <p>③ CD-R/DVD-R 等にデータが正しく書き込まれたことを確認します。 【①で選択した該当のページをご覧ください】</p> | | |
| <p>画像 1 枚をエクスポートする場合 複数枚をまとめてエクスポートする場合 （19 ページを参照）</p> | <p>CT 画像（Viewer ソフト付き） エクスポートする場合（※1） （20 ページを参照）</p> | <p>CT 画像（DICOM ファイル） エクスポートする場合（※2） （22 ページを参照）</p> |

| | |
|---|--|
| <p>④ エクスポートした画像（①の画像データ）の削除を行います。 【該当のページをご覧ください】</p> | |
| <p>画像 1 枚をエクスポートした場合 複数枚をまとめてエクスポートした場合 CT 画像（Viewer ソフト付き）エクスポートした場合 （24 ページを参照）</p> | <p>CT 画像（DICOM ファイル）エクスポートした場合 （25 ページを参照）</p> |

【注意事項】

（※1）「CT 画像（Viewer ソフト付き）をエクスポートする場合」
 *「Viewer ソフト」は、「Windows システム」でご使用可能な閲覧ソフトです。「Mac OS」には、対応していません。
 *データの読み出しに時間を必要とする可能性があります。

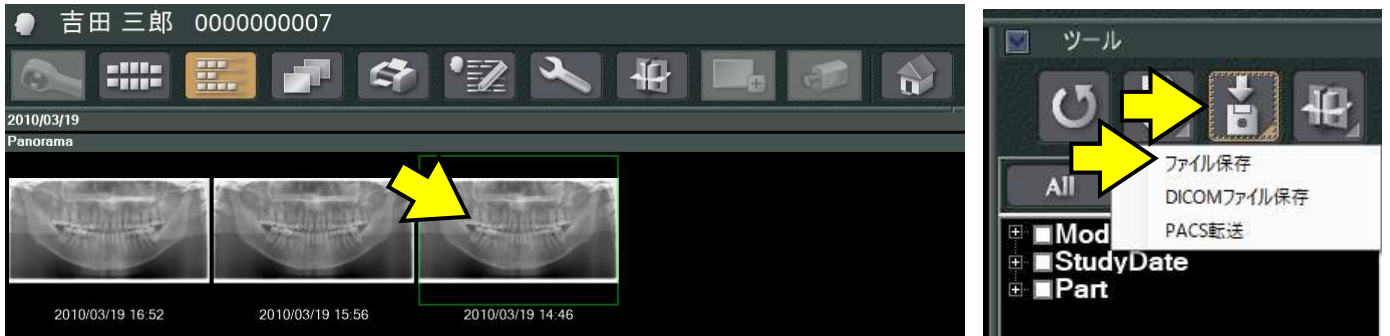
（※2）「CT 画像（DICOM ファイル）をエクスポートする場合」
 *「DICOM ファイル」の表示や解析には、別途、「DICOM Viewer ソフト」が必要です。
 *データの読み出しに時間を必要とする可能性があります。

画像1枚をエクスポートする場合 / ※2D 画像（デンタル、パノラマ、セファロ、カメラ画像など）のみ
*「キャプチャー機（CT 画像を取り込むコンピュータ）」にて行ってください。

①エクスポートする画像をお持ちの患者様を呼び出します。「画像一覧画面」の状態にしてください。



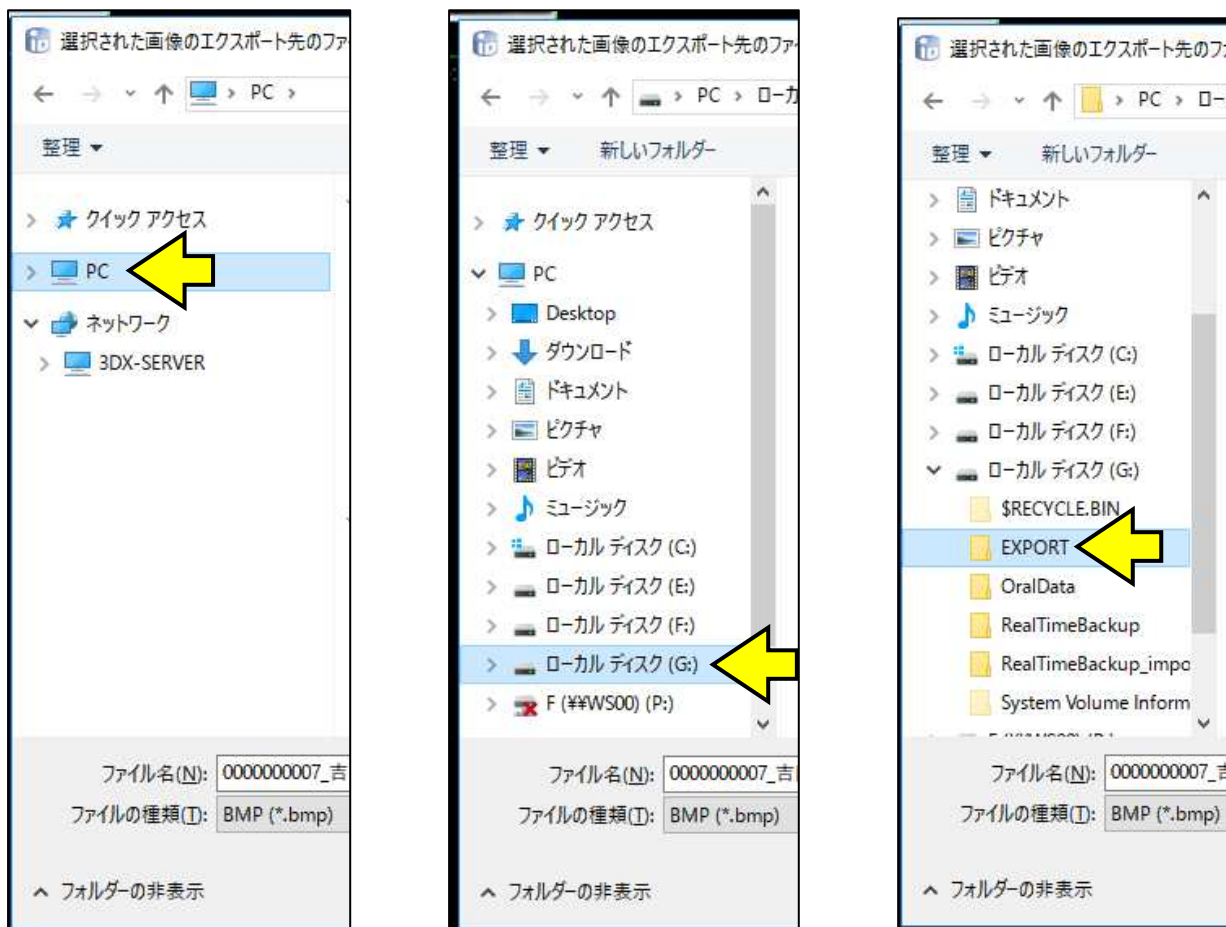
②エクスポートする画像をクリックし、「ツール」の「エクスポート処理一覧を表示する」→「ファイル保存」の順にクリックします。



③「選択された画像のエクスポート先のファイルを選択してください」画面が表示されます。



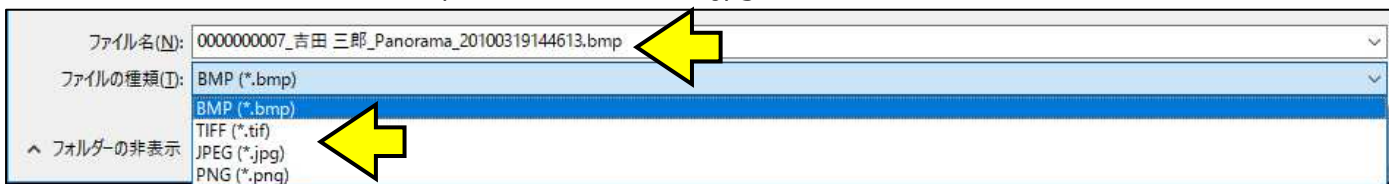
④画面左側から「PC」→「ローカルディスク (G :)」→「EXPORT」の順にクリックします。



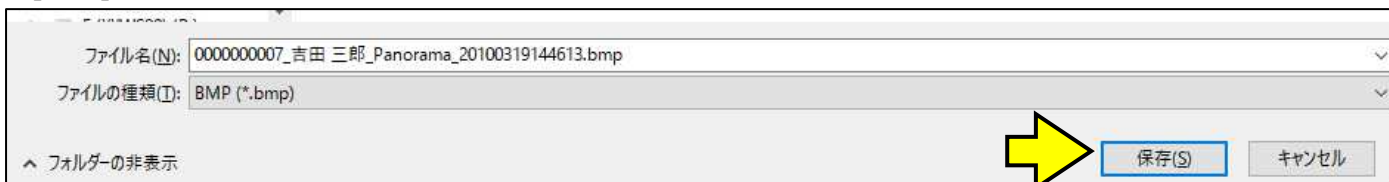
⑤画面下側の「ファイル名」「ファイルの種類」を確認してください。

*「ファイル名」は、患者様の情報が自動的に入力されます。「ファイル名」に付ける名前をお好みで入力してください。

「ファイルの種類」は、「BMP (.bmp) 」または「JPEG (*.jpg) 」のどちらかをお選びください。

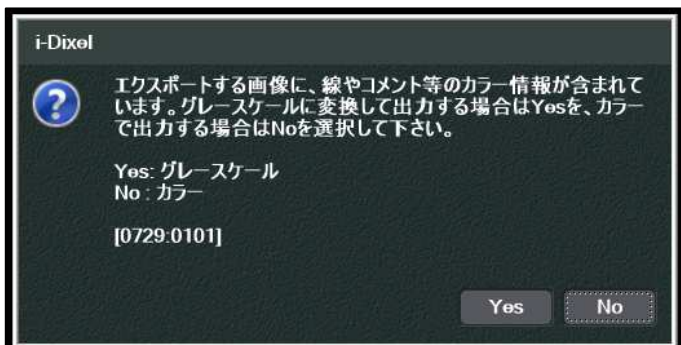


⑥[保存]をクリックします。



【補足情報】

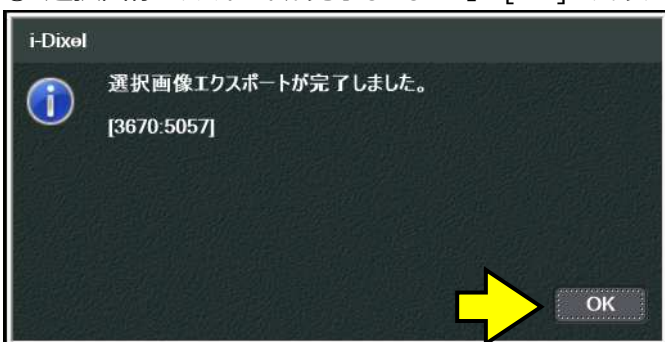
エクスポートする画像に「計測線」や「文字」「コメント」等のカラー情報が入力されていた場合に、「エクスポートする画像に、線やコメント等のカラー情報が含まれています。グレースケールに変換して出力する場合は Yes を、カラーで表示する場合は No を選択して下さい。」が表示される場合があります。



* 白黒画像としてエクスポートする場合は[Yes]を、カラー画像としてエクスポートする場合は[No]をクリックしてください。

※[Yes]を選択した場合、白黒画像としてエクスポートされます。「計測線」等のカラーはグレー色になります。

⑦「選択画像エクスポートが完了しました。」は[OK]をクリックします。

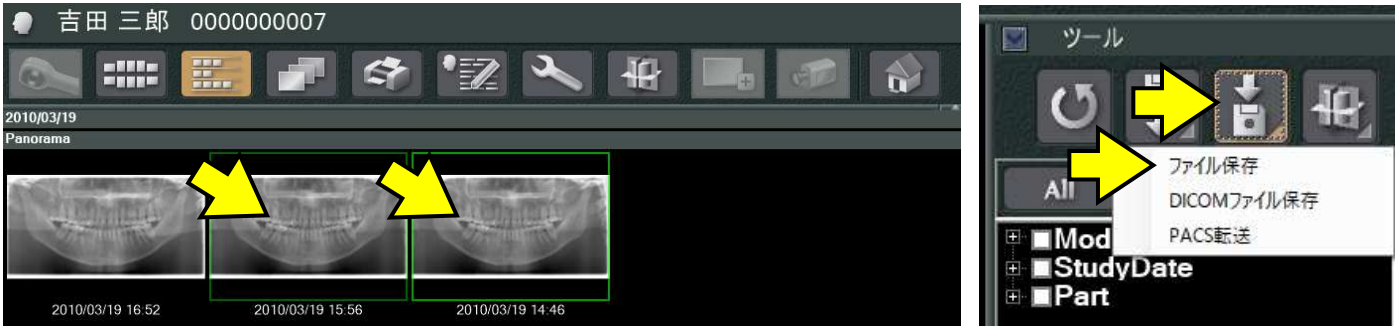


複数枚をまとめてエクスポートする場合 / ※2D 画像（デンタル、パノラマ、セファロ、カメラ画像など）のみ
*「キャプチャー機（CT 画像を取り込むコンピュータ）」にて行ってください。

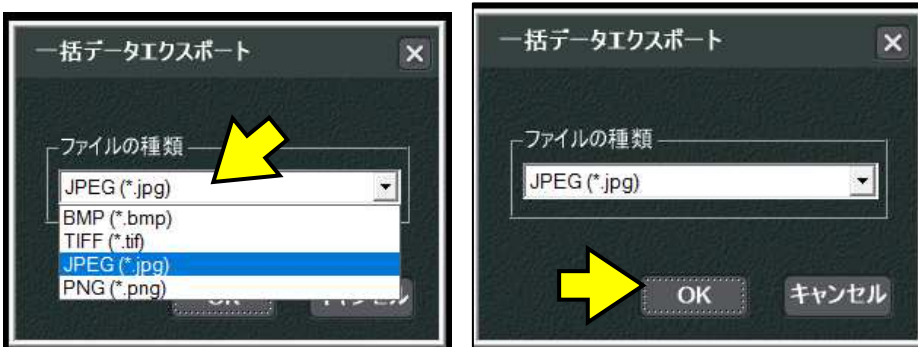
①エクスポートする画像をお持ちの患者様を呼び出します。「画像一覧画面」の状態にしてください。



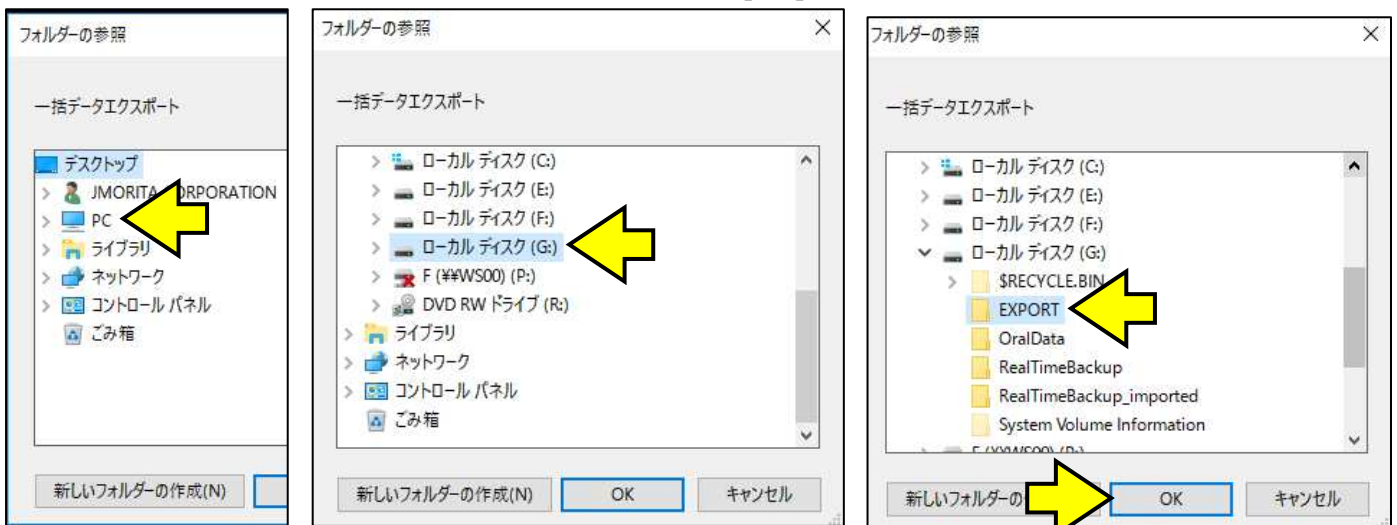
②エクスポートする画像を[Ctrl]キーを押しながら画像をクリックし、複数画像を選択してください。
「ツール」の「エクスポート処理一覧を表示する」→「ファイル保存」の順にクリックします。



③「一括データエクスポート」画面が表示されます。「ファイルの種類」を確認し、[OK]をクリックします。
「ファイルの種類」は、「BMP（.bmp）」、または「JPEG（*.jpg）」のどちらかをお選びください。

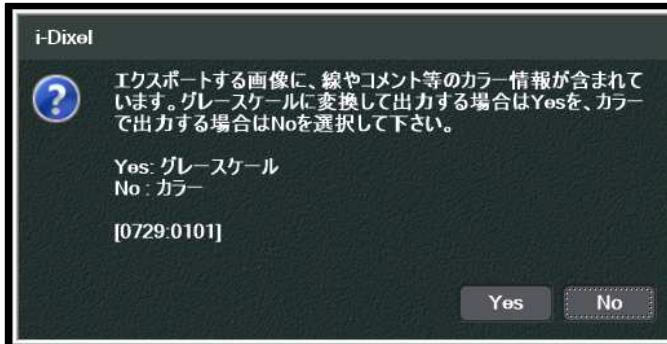


④「フォルダーの参照」画面が表示されます。
「PC」→「ローカルディスク（G：）」→「EXPORT」の順にクリックし、[OK]をクリックします。



【補足情報】

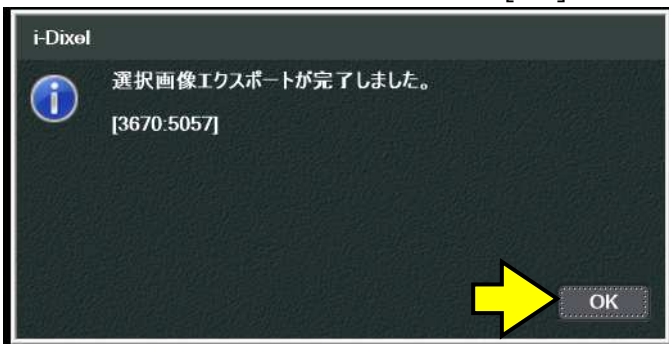
エクスポートする画像に「計測線」や「文字」「コメント」等のカラー情報が入力されていた場合に、「エクスポートする画像に、線やコメント等のカラー情報が含まれています。グレースケールに変換して出力する場合は Yes を、カラーで表示する場合は No を選択して下さい。」が表示される場合があります。



* 白黒画像としてエクスポートする場合は[Yes]を、カラー画像としてエクスポートする場合は[No]をクリックしてください。

※[Yes]を選択した場合、白黒画像としてエクスポートされます。「計測線」等のカラーはグレー色になります。

⑤「選択画像エクスポートが完了しました。」は[OK]をクリックします。



CT 画像 (Viewer ソフト付き) をエクスポートする場合 / ※3D 画像 (CT 画像) のみ

*「キャプチャー機 (CT 画像を取り込むコンピュータ) 」にて行ってください。

*「Viewer ソフト」は、「Windows システム」でご使用可能な閲覧ソフトです。「Mac OS」には、対応していません。

①エクスポートする画像をお持ちの患者様を呼び出します。「画像一覧画面」の状態にしてください。



②エクスポートする CT 画像をクリックし、「CT スライス画像」または「CT アノテーション画像」のどちらかをお選びください。

*「CT スライス画像」・・・撮影後のオリジナルに近い画像です。

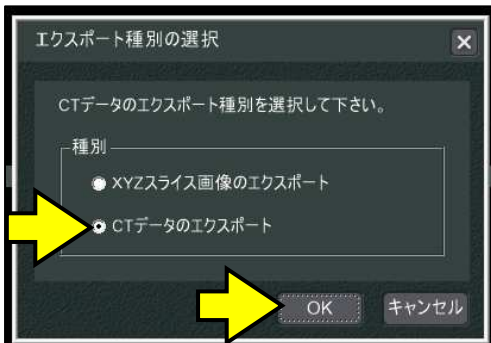
*「CT アノテーション画像」・・・神経管、インプラント描画などの編集を行い、その編集内容が保存された CT 画像です。



③「ツール」の「エクスポート処理一覧を表示する」→「ファイル保存」の順にクリックします。



④「エクスポート種別の選択」画面が表示されます。「CT データのエクスポート」にチェックを入れ、[OK]をクリックします。



【補足情報】

「CT データのエクスポート」画面が表示された場合、「CT データのエクスポート」にチェックを入れ、⑤へ進みます。



⑤「CTデータのエキスポート」画面が表示されます。【注意】欄を確認してください。

*ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。



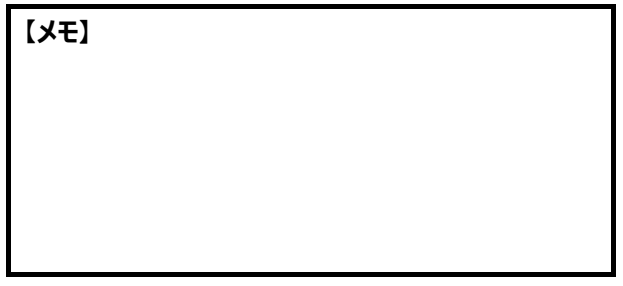
【注意】

CD-R/DVD-Rの書き込み以外で、「CTデータのエキスポート」をご利用の場合、この後の操作を行うと、保存先が変更されるため、今までの運用が出来なくなる場合があります。

「参照」ボタンの左側、左図の白枠（点線内）に表示されている項目にチェックを入れてください。

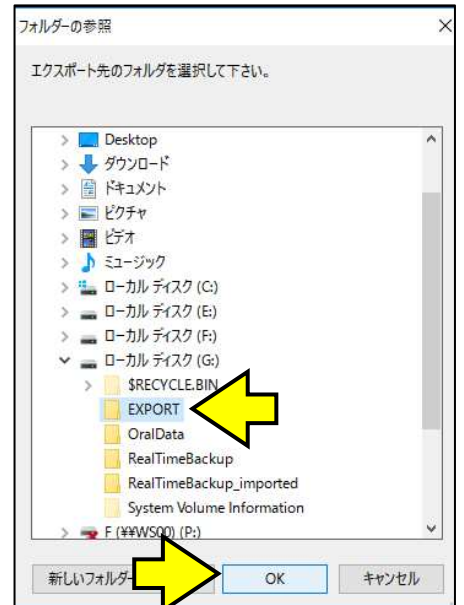
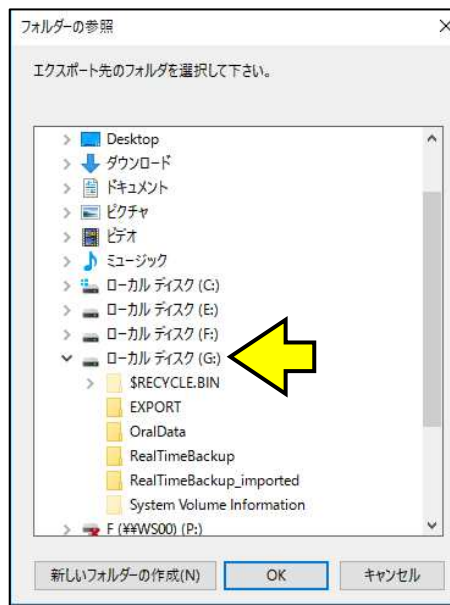
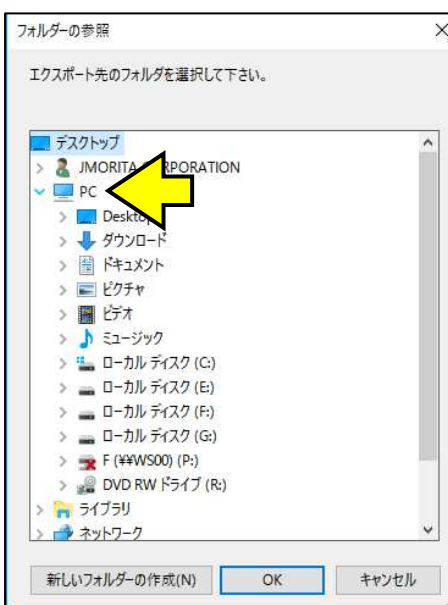
- 「C:¥Users¥JMC¥Desktop」
… [参照]をクリックし、⑥へ進みます。
- 「G:¥EXPORT」
…設定は不要です。⑧へ進みます。
- 「空白（何も表示されていない）」
…[参照]をクリックし、⑥へ進みます。
- 「上記以外」
…【メモ】欄に記載をお願いします。
[参照]をクリックし、⑥へ進みます。

【メモ】



⑥「フォルダーの参照」画面が表示されます。

「PC」→「ローカルディスク (G :)」→「EXPORT」の順にクリックし、[OK]をクリックします。

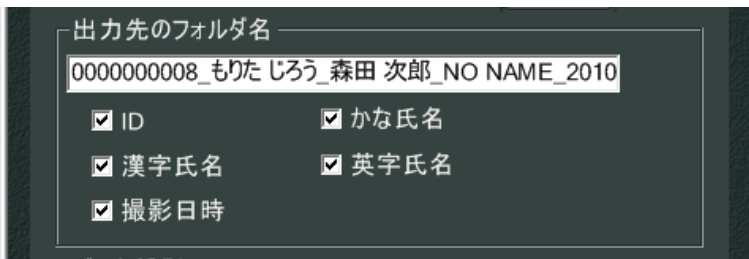


⑦ [参照]の左側に、「G:¥EXPORT」と表示されていることを確認してください。

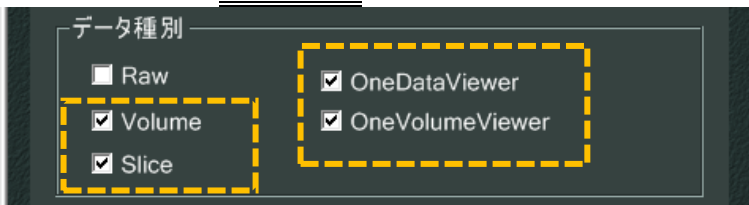


⑧ 「出力先のフォルダ名」「データ種別」「オプション」を確認してください。

* 「出力先のフォルダ名」は、「ID」「かな氏名」「漢字氏名」「英字氏名」「撮影日時」をお好みで選択してください。



* 「データ種別」は、「Raw」以外にチェックを入れてください。

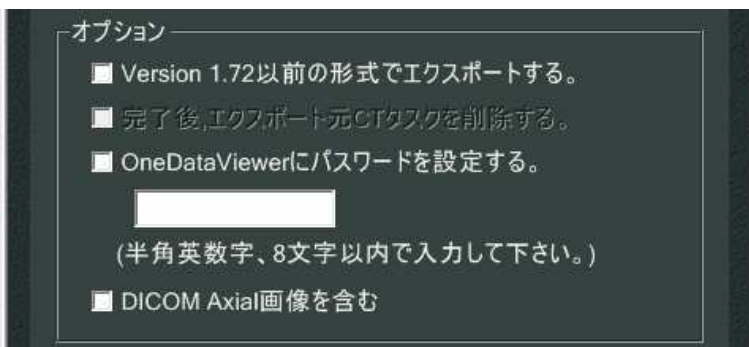


【補足情報】

医院様のご環境によっては、チェックを付けられない項目があります。

* 「オプション」は、お好みで選択してください。

* ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。



⑨ [エクスポート]をクリックします。

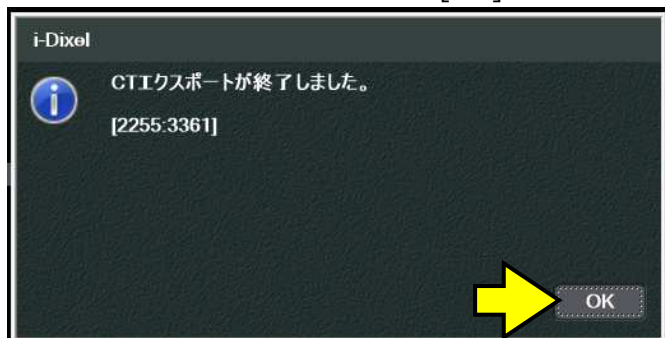
*ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。



⑩ 「処理中です。しばらくお待ち下さい。」が表示されます。CTデータのエクスポート処理が終了するまで、しばらくお待ちください。



⑪ 「CTエクスポートが終了しました。」は[OK]をクリックします。



CT 画像（DICOM ファイル）をエクスポートする場合 / ※3D 画像（CT 画像）のみ

*「キャプチャー機（CT 画像を取り込むコンピュータ）」にて行ってください。

*「DICOM ファイル」の表示や解析には、別途、「DICOM Viewer ソフト」が必要です。

①エクスポートする画像をお持ちの患者様を呼び出します。「画像一覧画面」の状態にしてください。



②エクスポートする CT 画像をクリックし、「CT スライス画像」または「CT アノテーション画像」のどちらかをお選びください。

*「CT スライス画像」・・・撮影後のオリジナルに近い画像です。

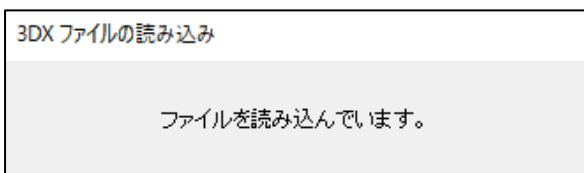
*「CT アノテーション画像」・・・神経管、インプラント描画などの編集を行い、その編集内容が保存された CT 画像です。



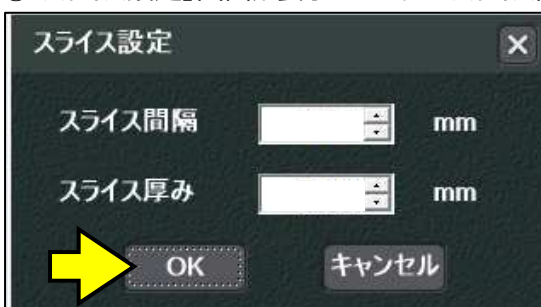
③「ツール」の「エクスポート処理一覧を表示する」→「DICOM ファイル保存」→「Axial 画像」の順にクリックします。



④「ファイルを読み込んでいます」が表示されます。しばらくお待ちください。



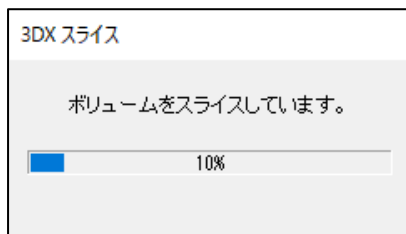
⑤「スライス設定」画面が表示されます。「スライス間隔」「スライス厚み」を確認し、[OK]をクリックします。



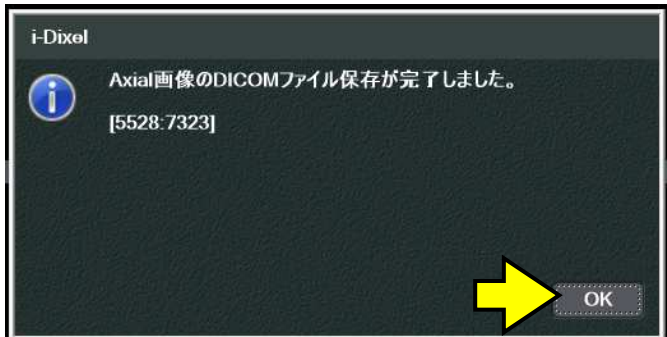
【注意】

他社製品の DICOM Viewer ソフトに「Axial 画像」をインポート（取り込み）する場合、そのソフトウェアが指定する、「スライス間隔」「スライス厚み」を設定してください。

⑥「ボリュームをスライスしています。」が表示されます。しばらくお待ちください。



⑦「Axial 画像の DICOM ファイル保存が完了しました」は[OK]をクリックします。

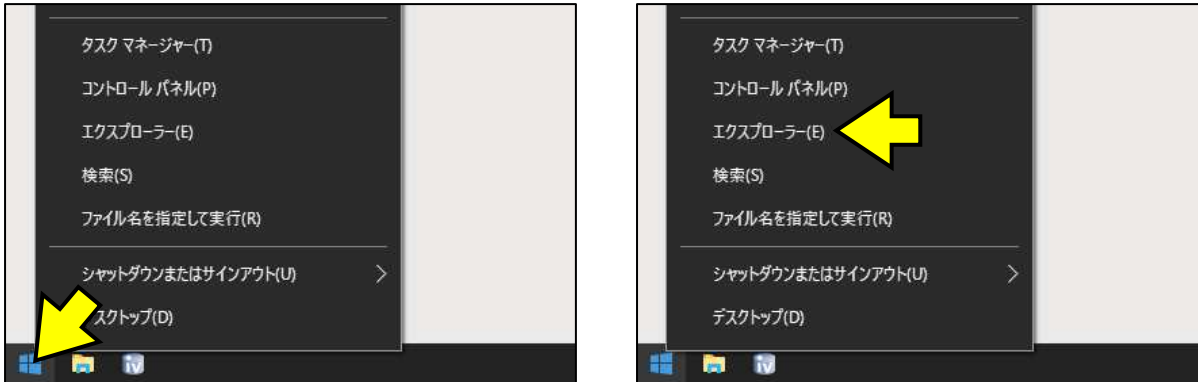


患者様や他の医療機関へお渡しする場合

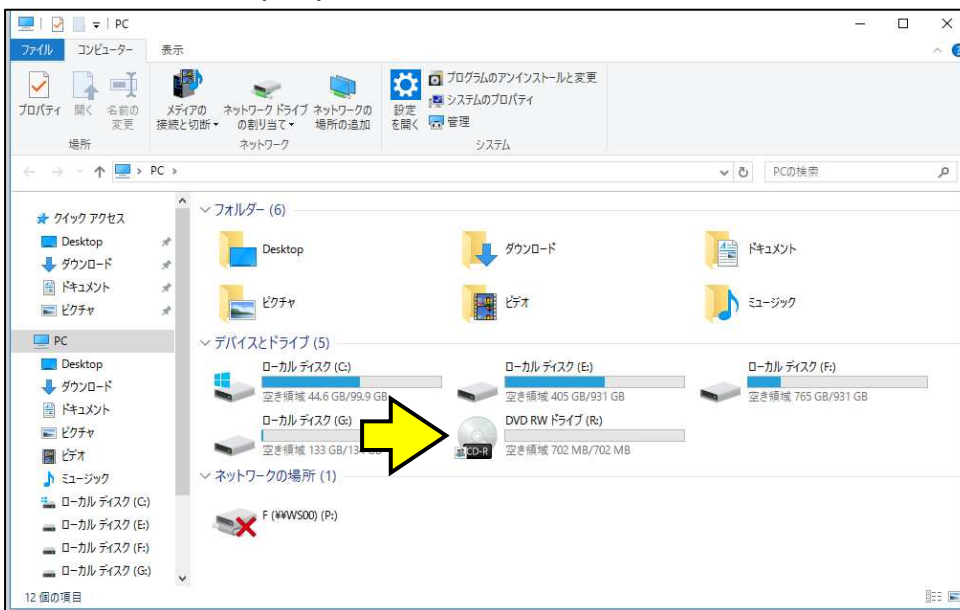
- * エクスポート操作を行ったコンピュータにて行ってください。
- * 起動しているアプリケーション (i-VIEW/i-Dixel/TrinityCorePro/DOC-5 など) を終了してください。
- * 書き込み中は、撮影、及び、他の操作は行わないでください。書き込みに失敗する場合があります。
- * 「CT 画像 (Viewer ソフト付き)」「CT 画像 (DICOM ファイル)」のデータ容量をご確認ください。
「撮像範囲」や「撮影条件」によっては CD-R では容量不足になる場合があります。DVD-R 等をご用意ください。

①パソコンの DVD-RW ドライブに、空の CD-R/DVD-R を挿入します。

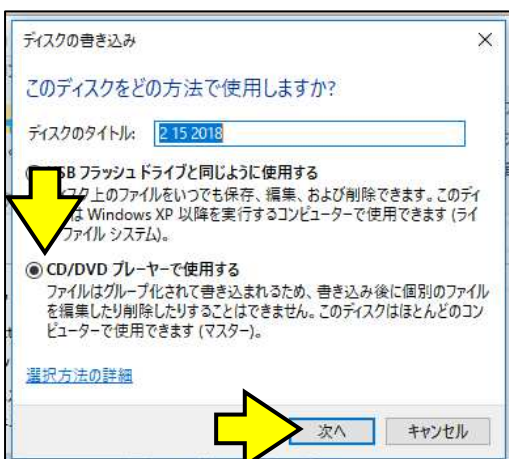
②「スタート」を「右クリック」し、「エクスプローラー」をクリックします。



③「DVD RW ドライブ(R :)」を「ダブルクリック」します。



④「ディスクの書き込み」画面が表示されます。「CD/DVD プレイヤーで使用する」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

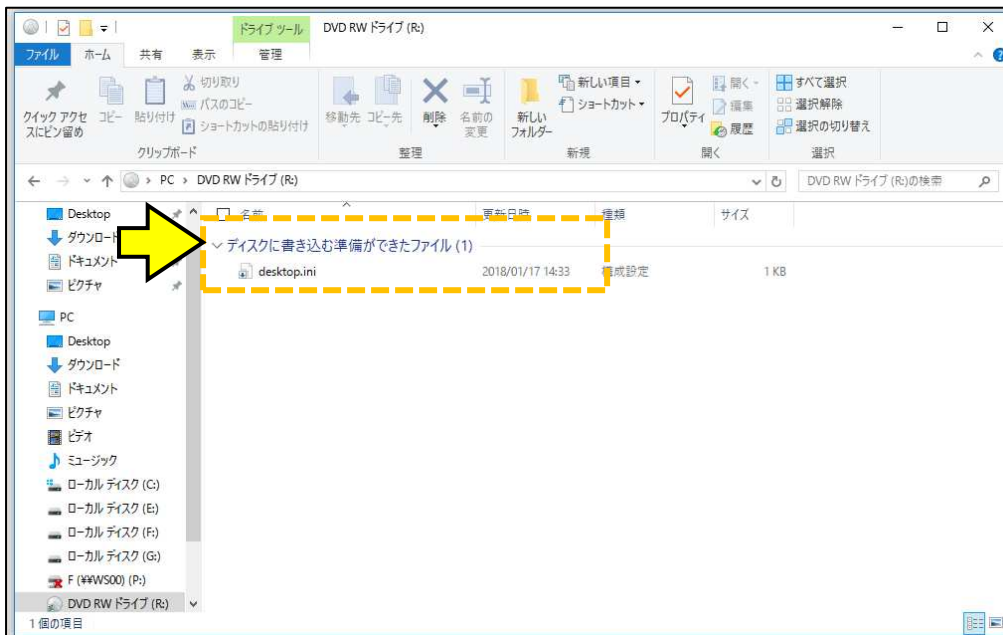


【注意】
「ディスクの書き込み」画面が表示されない場合、挿入された CD-R/DVD-R は既にフォーマット済みです。
「CD/DVD プレイヤーで使用する」と「USB フラッシュドライブと同じように使用する」のどちらかで進められたか、特定できない場合、お手数ですが、新しい CD-R/DVD-R にてお試しください。

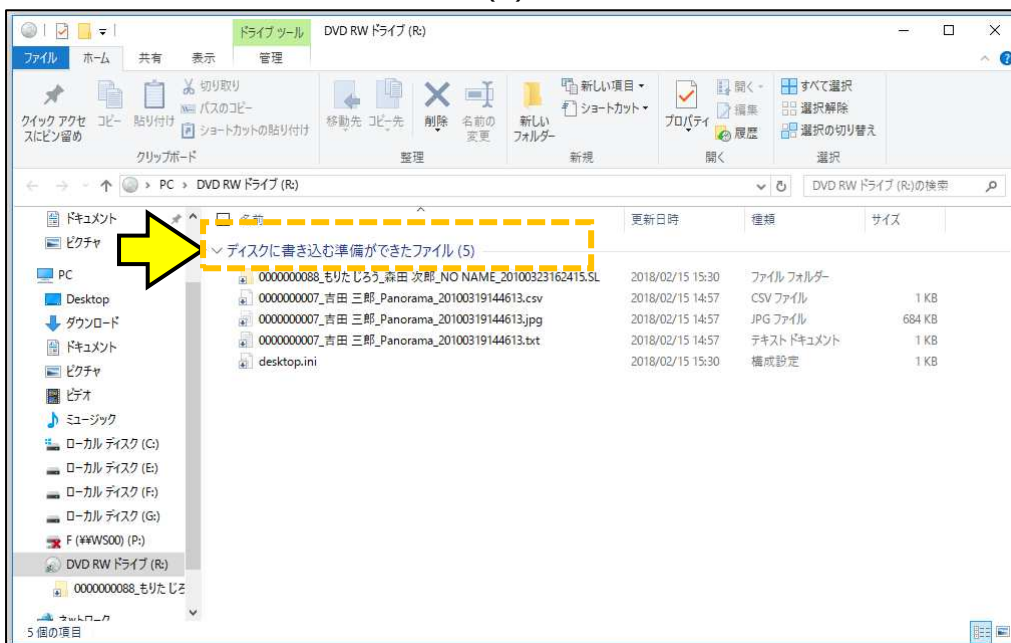
⑤「ディスクに書き込む準備ができたファイル」画面が表示されます。

「ディスクに書き込む準備ができたファイル (1)」と表示されていることを確認してください。

*「desktop.ini」は、表示されていても、特に問題はありません。



⑥「ディスクに書き込む準備ができたファイル (1)」以外の場合は、「一時ファイルを削除する方法」(26ページ)を行ってください。



⑦右上の[×]をクリックし、画面を閉じてください。



⑧エクスポートした画像の種類により、操作手順が異なります。

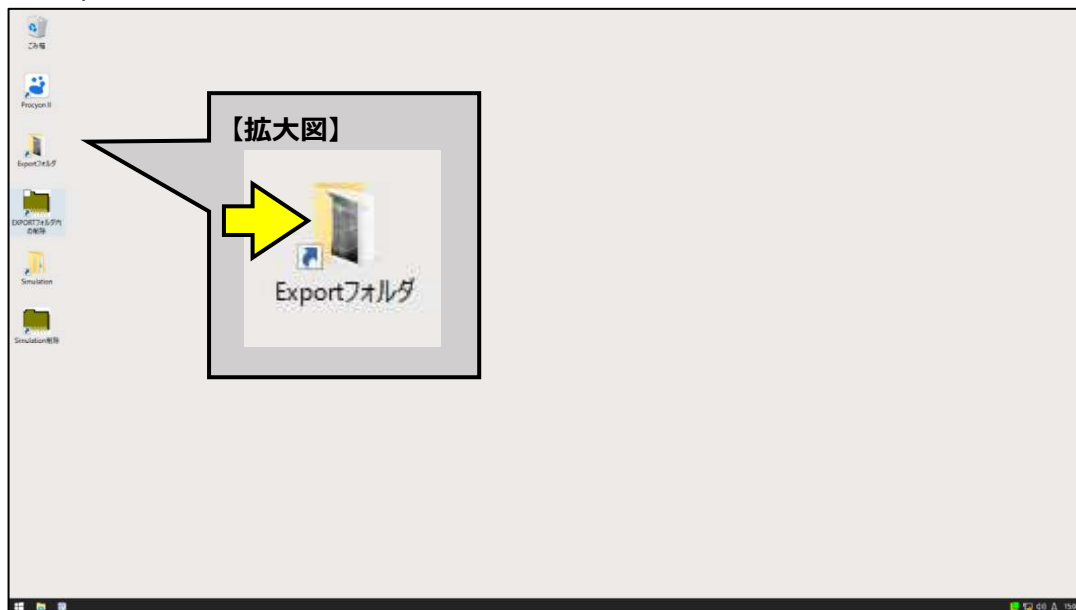
【A】：【2D 画像（デンタル、パノラマ、セファロ、カメラ画像など）や、CT 画像（Viewer ソフト付き）の場合】…（15ページ）

【B】：【CT 画像（DICOM ファイル）の場合】…（16ページ）

[A] : [2D 画像 (デンタル、パノラマ、セファロ、カメラ画像など) や、CT 画像 (Viewer ソフト付き) の場合]

⑧-①デスクトップ画面にある「Export フォルダ」を「ダブルクリック」します。

* 「Export フォルダ」が存在しない場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。



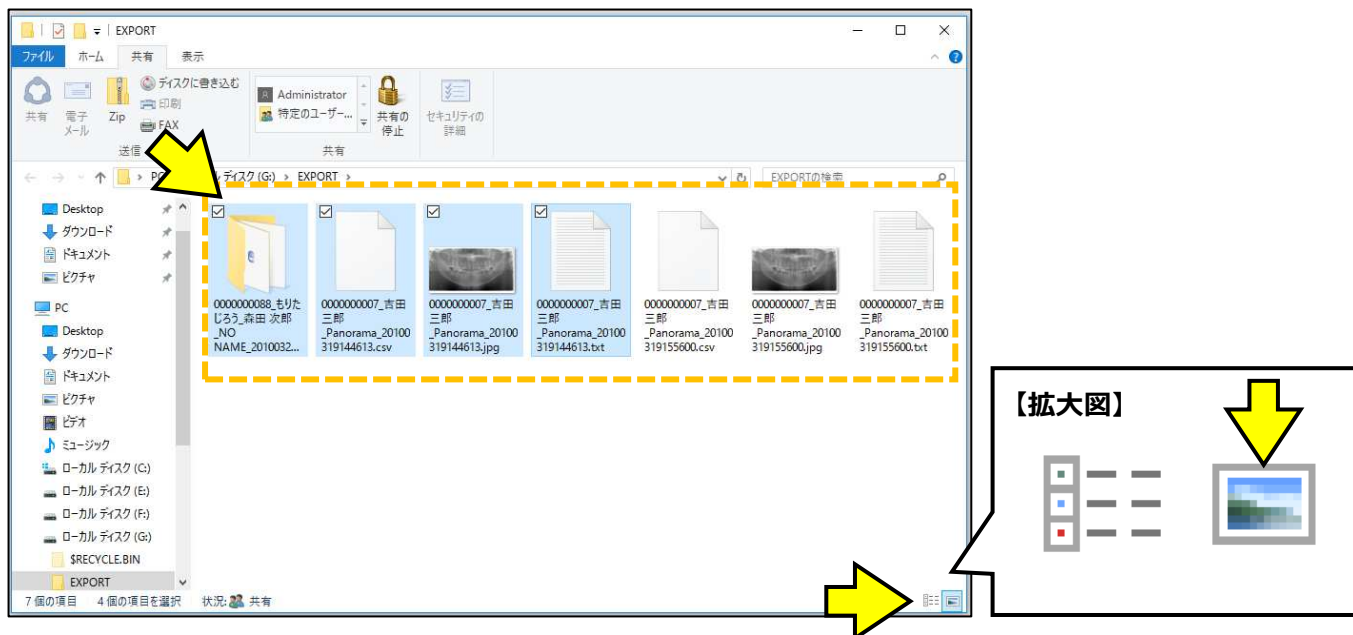
⑧-②書き込みたい画像をクリックします。

書き込みたい画像が複数ある場合は、キーボードの[Ctrl]キーを押したまま、書き込みたい画像をクリックします。

* 画面右下の[]をクリックすると、2D 画像 (デンタル、パノラマ、セファロ、カメラ画像など) が表示されます。

* 「CSV ファイル」「テキスト ドキュメント」は画像データに付随するデータです。必要に応じて「」にチェックを付けてください。

* 「CT 画像 (Viewer ソフト付き)」のデータは、「ID」「氏名」「撮影日時」などで表示される「フォルダ」です。



* 2D 画像が、「イラスト」で表示される場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。



⑧-③ 17 ページ (⑨) へ進みます。

【B】：【CT 画像（DICOM ファイル） の場合】

⑧-①デスクトップ画面にある「Simulation」フォルダを「ダブルクリック」します。

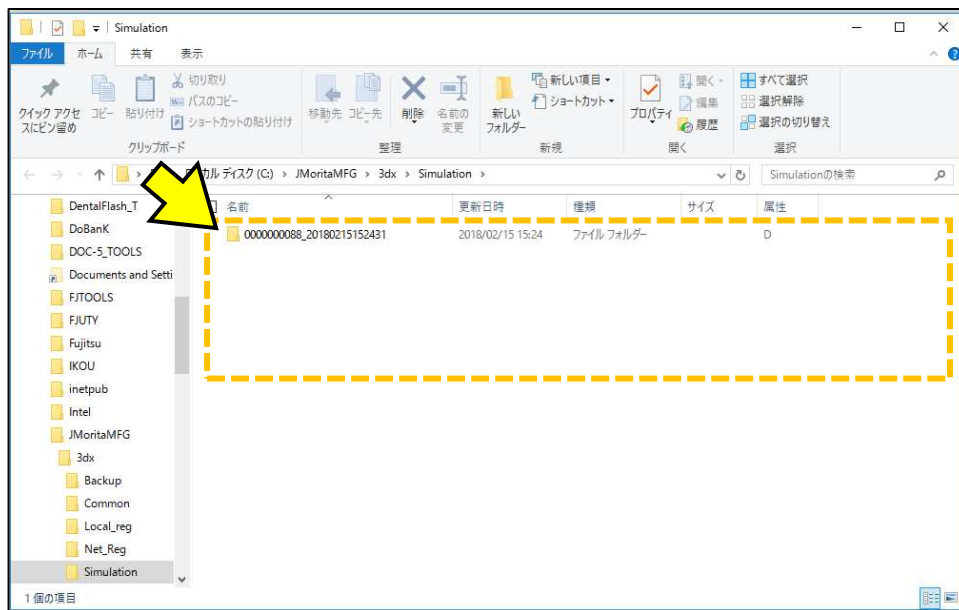
*「Simulation」フォルダが存在しない場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。



⑧-②書き込みたいデータをクリックします。

書き込みたいデータが複数ある場合は、キーボードの[Ctrl]キーを押したまま、書き込みたいデータをクリックします。

*「CT 画像（DICOM ファイル）」のデータは、「ID」「撮影日時」などで表示される「フォルダ」です。



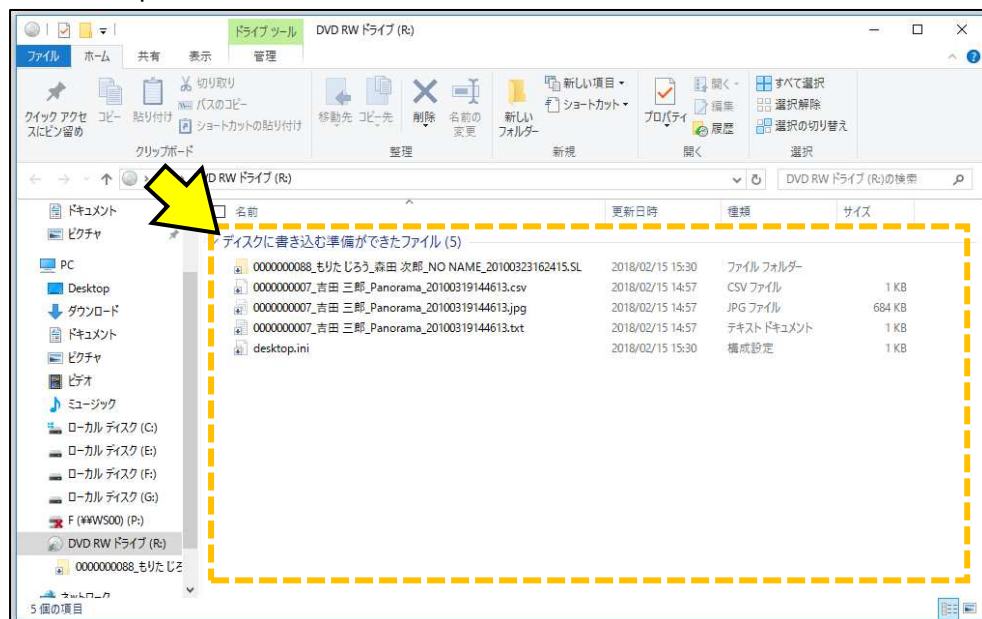
⑧-③ 17ページ（⑨）へ進みます。

⑨「(タブ)共有」をクリックし、「ディスクに書き込む」をクリックします。



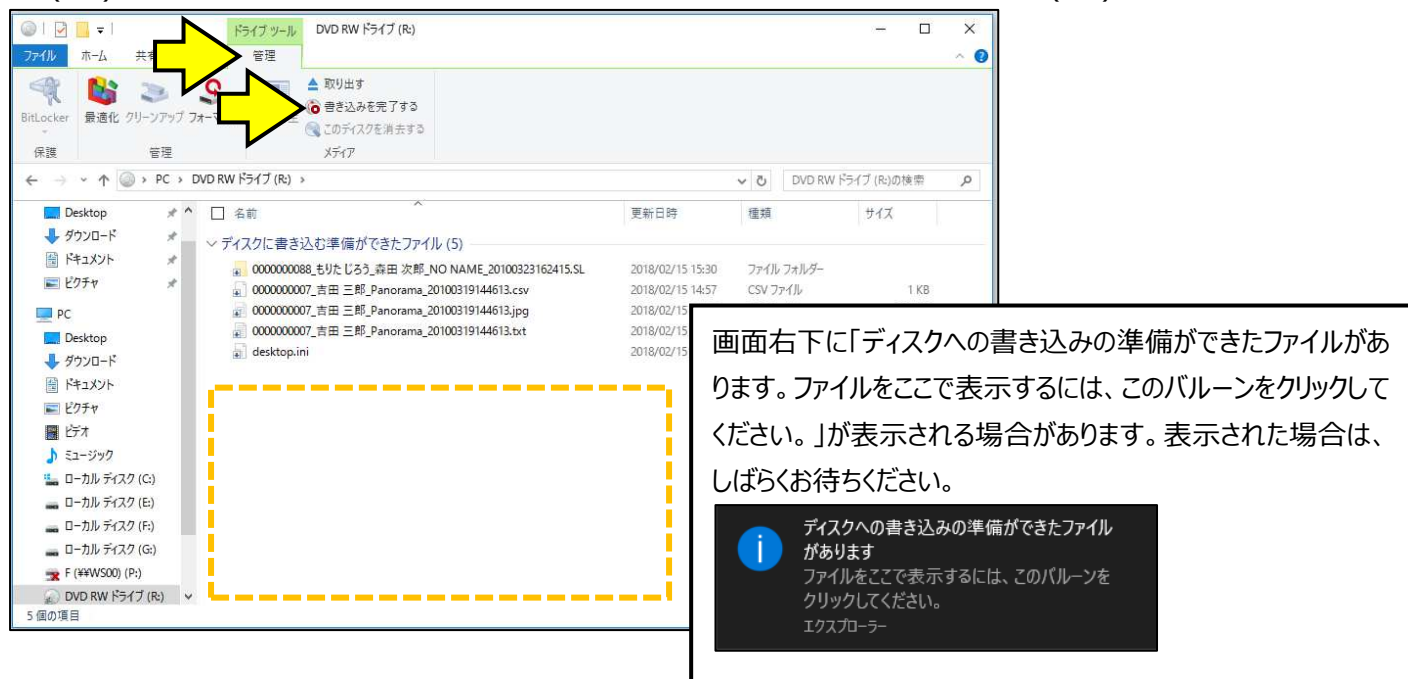
⑩「ディスクに書き込む準備ができたファイル」に、書き込みたい「画像」「データ」がすべて表示されていること確認してください。

*「desktop.ini」は、表示されていても、特に問題はありません。



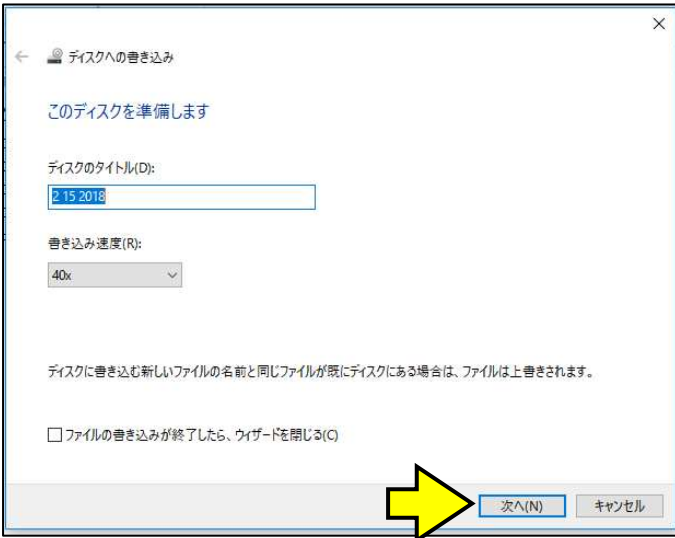
⑪「(タブ)管理」をクリックし、「書き込みを完了する」をクリックします。

*「(タブ)管理」が表示されない場合は、何も無いところ（下図点線内）をクリックしてください。「(タブ)管理」が表示されます。

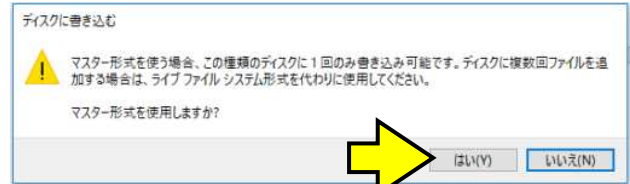


⑫「このディスクを準備します」画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

*「ディスクのタイトル」は、日付が自動的に入力されます。「ディスクのタイトル」に付ける名前をお好みで入力してください。



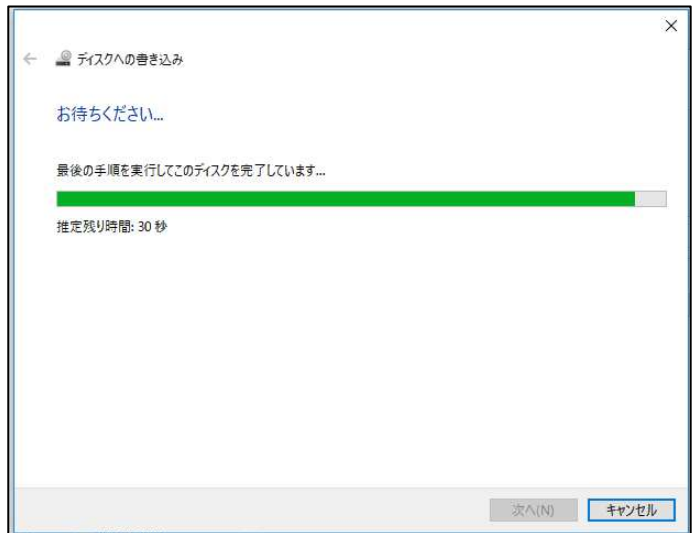
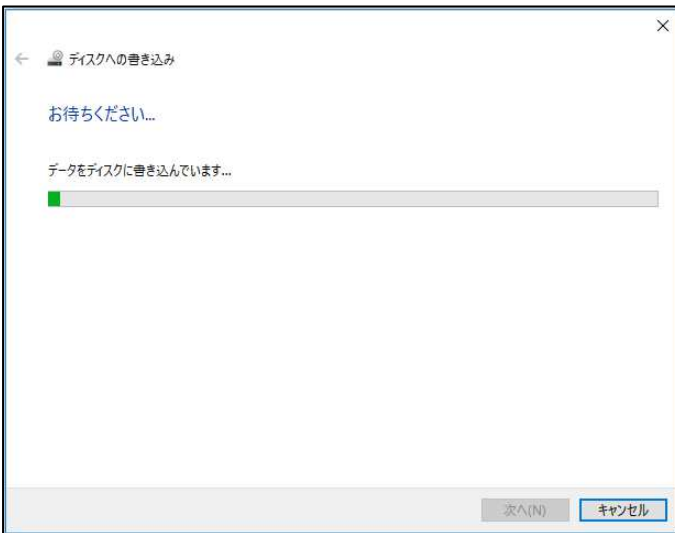
「マスター形式を使用する場合、この種類のディスクに 1 回のみ書き込み可能です。ディスクに複数回ファイルを追加する場合は、ライブ ファイル システム形式を代わりに使用してください。マスター形式を使用しますか？ /はい・いいえ」が表示された場合は、[はい]をクリックしてください。



⑬書き込みが開始されます。完了するまで、しばらく待ちください。

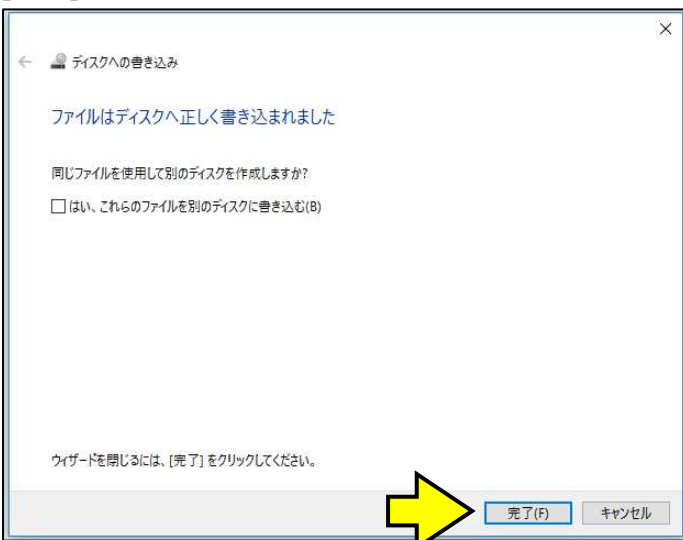
*データの書き込みに時間を必要とする可能性があります。

*書き込み中は、撮影、及び、他の操作は行わないでください。書き込みに失敗する場合があります。



⑭書き込みが完了すると、「ファイルはディスクへ正しく書き込まれました」と表示され、ディスクが排出されます。

[完了]をクリックします。



【注意】

画面右上の「×」ボタンや、「キャンセル」をクリックした場合、「一時ファイル」が残ったままになる場合があります。書き込み完了時は、[完了]をクリックしてください。

データが正しく書き込まれたかの確認方法

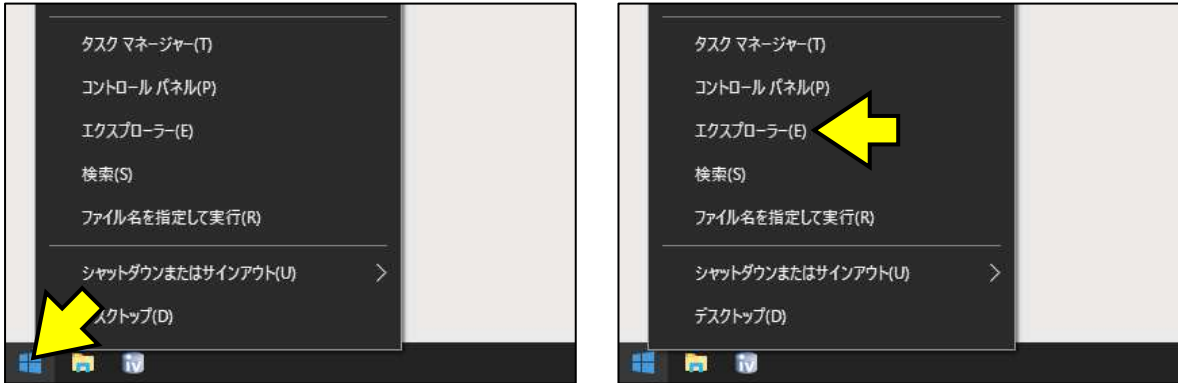
「画像 1 枚をエクスポートする場合」、「複数枚をまとめてエクスポートする場合」

* エクスポート操作を行ったコンピュータにて行ってください。

* ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。

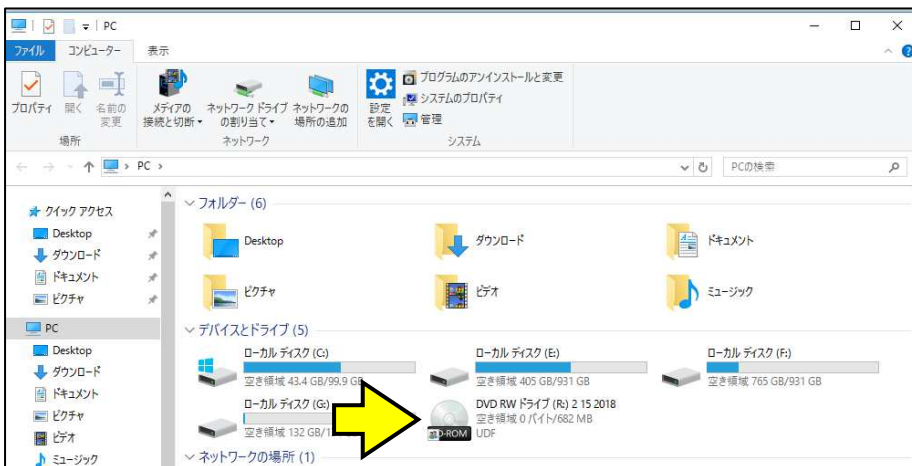
①パソコンの DVD-RW ドライブに、書き込みが完了した CD-R/DVD-R を挿入します。

②「スタート」を「右クリック」し、「エクスプローラー」をクリックします。



③「DVD RW ドライブ(R :)」を「ダブルクリック」します。

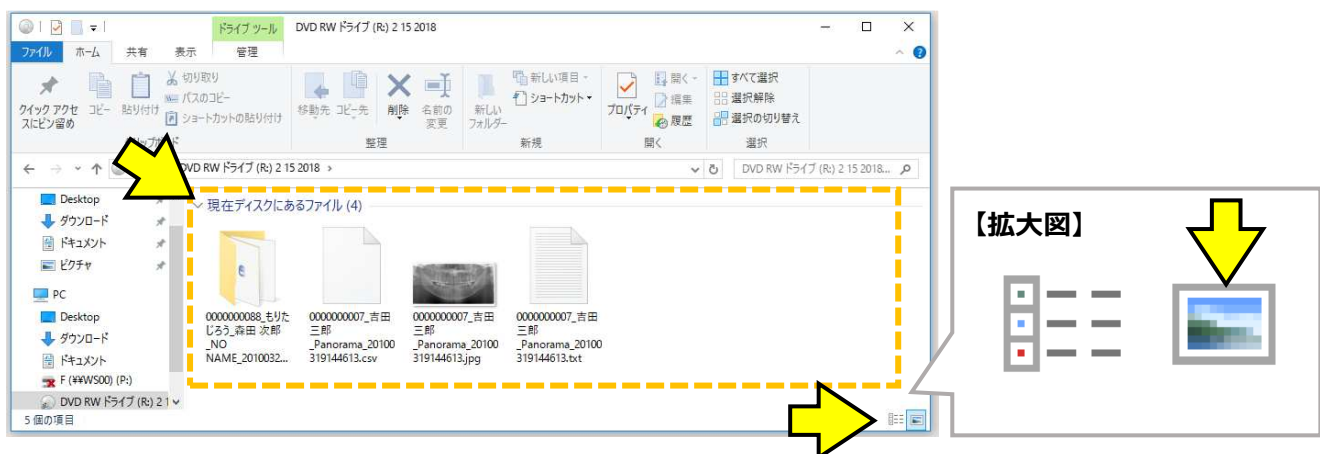
* データの読み出しに時間を必要とする可能性があります。



④「現在ディスクにあるファイル」を確認します。

* 画面右下の[]をクリックすると、2D 画像（デンタル、パノラマ、セファロ、カメラ画像など）が表示されます。

* 画像が表示されるまで、時間がかかることがあります。



⑤画像が表示されます。

データが正しく書き込まれたかの確認方法

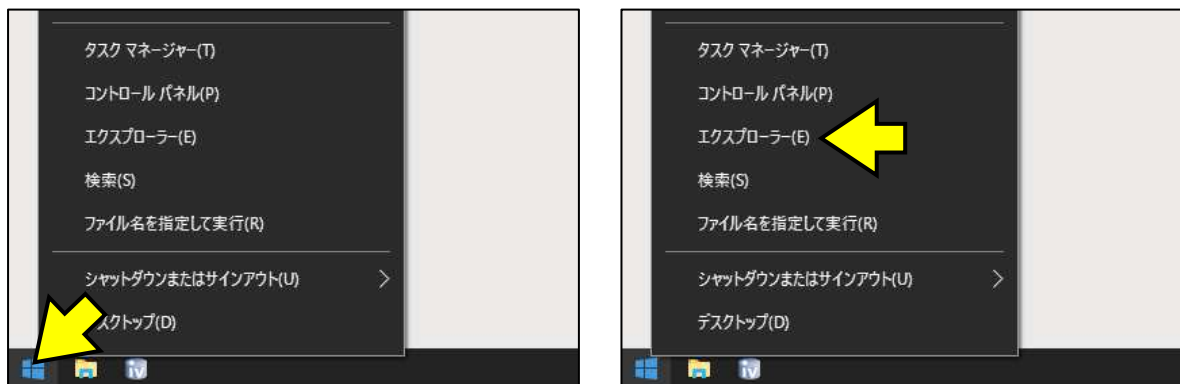
「CT 画像（Viewer ソフト付き）エクスポートする場合」

*エクスポート操作を行ったコンピュータにて行ってください。

*ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。

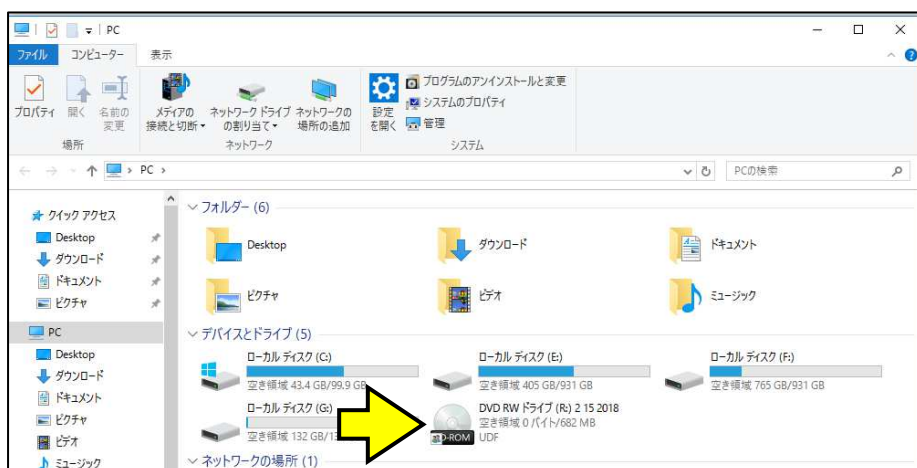
①パソコンの DVD-RW ドライブに、書き込みが完了した CD-R/DVD-R を挿入します。

②「スタート」を「右クリック」し、「エクスプローラー」をクリックします。



③「DVD RW ドライブ(R :)」を「ダブルクリック」します。

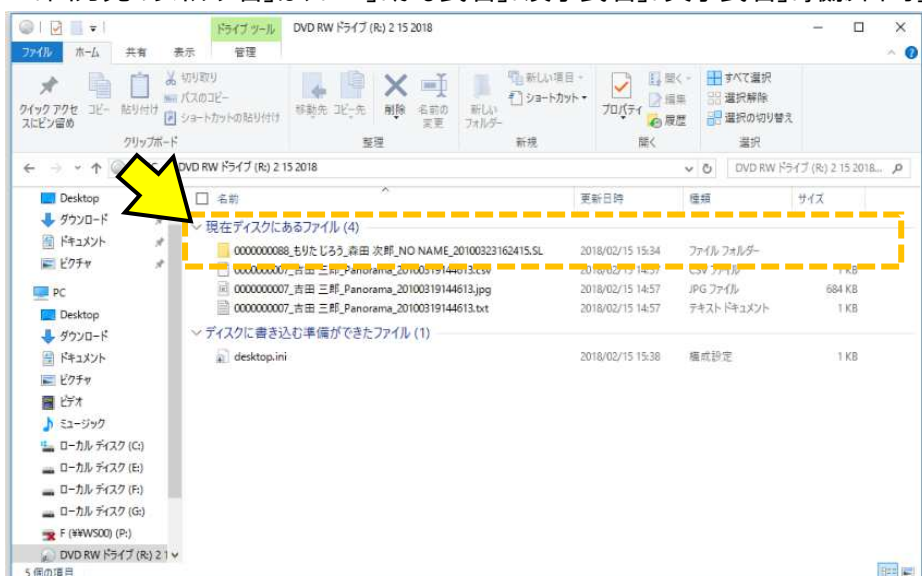
*データの読み出しに時間を必要とする可能性があります。



④「現在ディスクにあるファイル」を確認します。

「CT 画像（Viewer ソフト付き）をエクスポートする場合」（9 ページを参照）の「出力先のフォルダ名」を「ダブルクリック」します。

*「出力先のフォルダ名」は、「ID」「かな氏名」「漢字氏名」「英字氏名」「撮影日時」などで表示されます。



⑤「OneVolumeViewer.exe」(または「ODViewer.exe」)を「ダブルクリック」します。

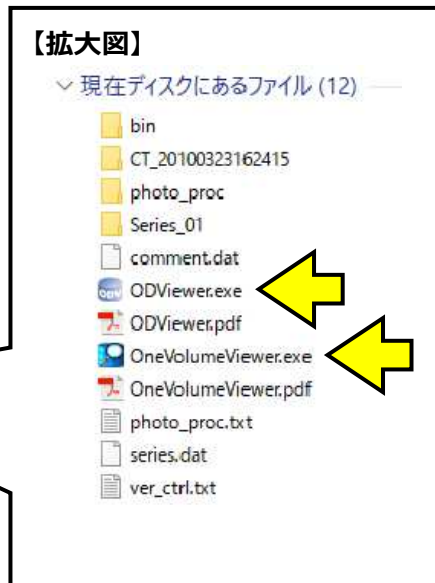
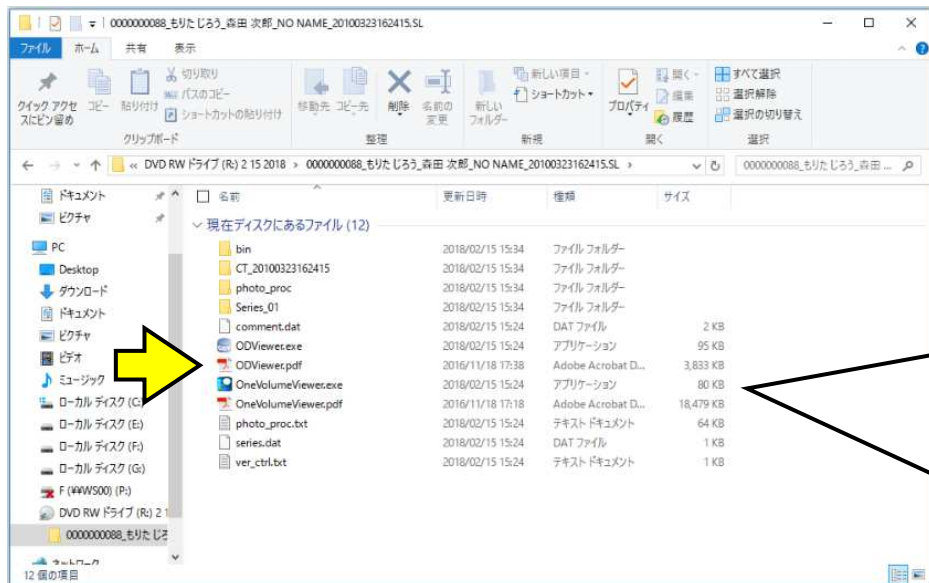
*「OneVolumeViewer.pdf」、「ODViewer.pdf」は取扱説明書です。

*「OneVolumeViewer」「ODViewer」は、「Windows システム」でご使用可能な閲覧ソフトです。

「Mac OS」には、対応していません。

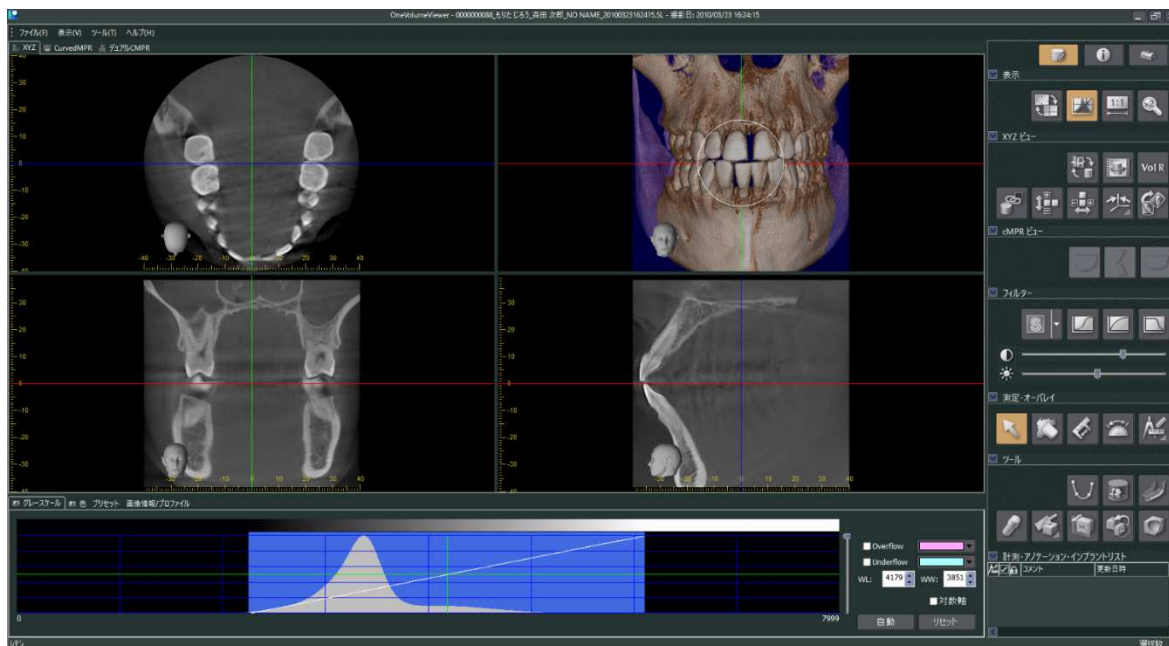
*データの読み出しに時間を必要とする可能性があります。

*ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。



⑥CT 画像が表示されます。

*ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。



データが正しく書き込まれたかの確認方法

「CT 画像（DICOM ファイル） エクスポートする場合」

*ご利用環境によっては、表示される画面が異なる場合があります。

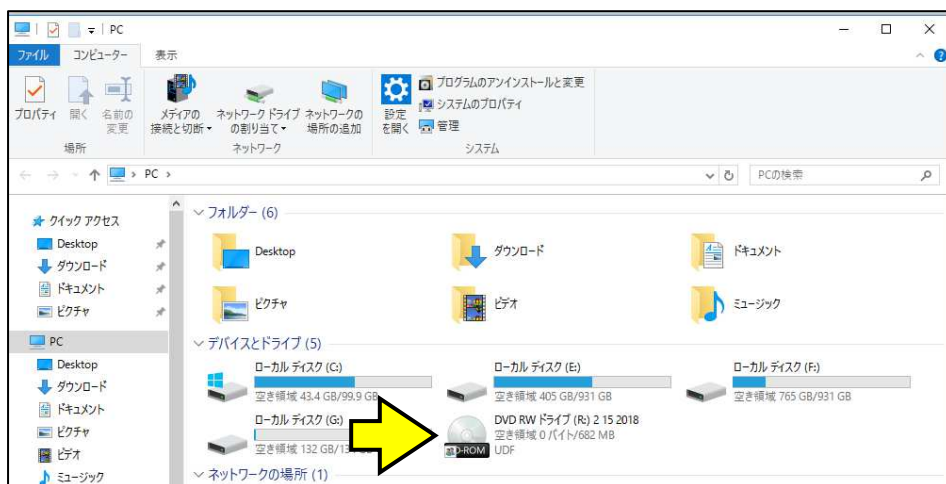
①パソコンの DVD-RW ドライブに、書き込みが完了した CD-R/DVD-R を挿入します。

②「スタート」を「右クリック」し、「エクスプローラー」をクリックします。



③「DVD RW ドライブ(R :)」を「ダブルクリック」します。

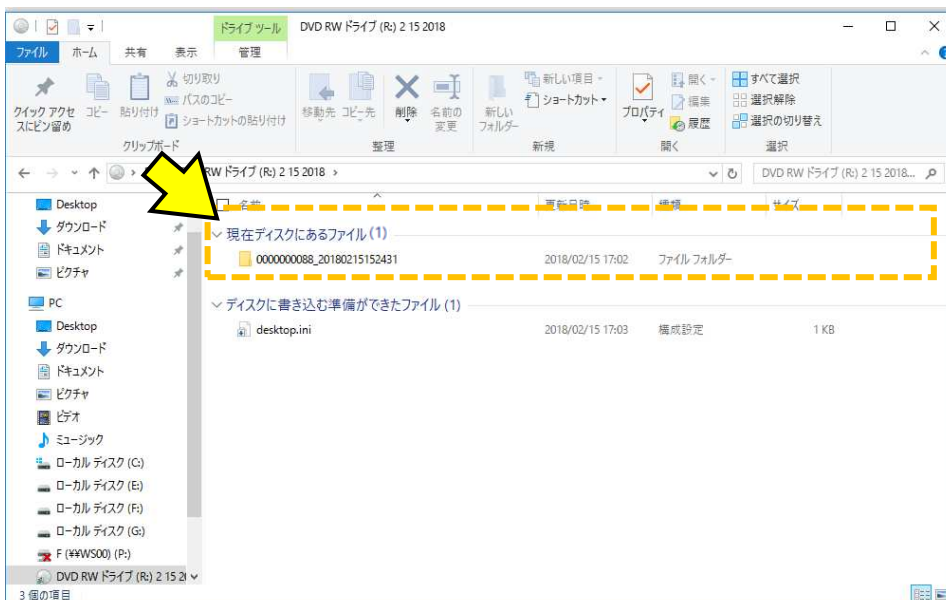
*データの読み出しに時間を必要とする可能性があります。



④「現在ディスクにあるファイル」を確認します。

「CT 画像（DICOM ファイル） をエクスポートする場合」（16 ページを参照）の「フォルダ」を「ダブルクリック」します。

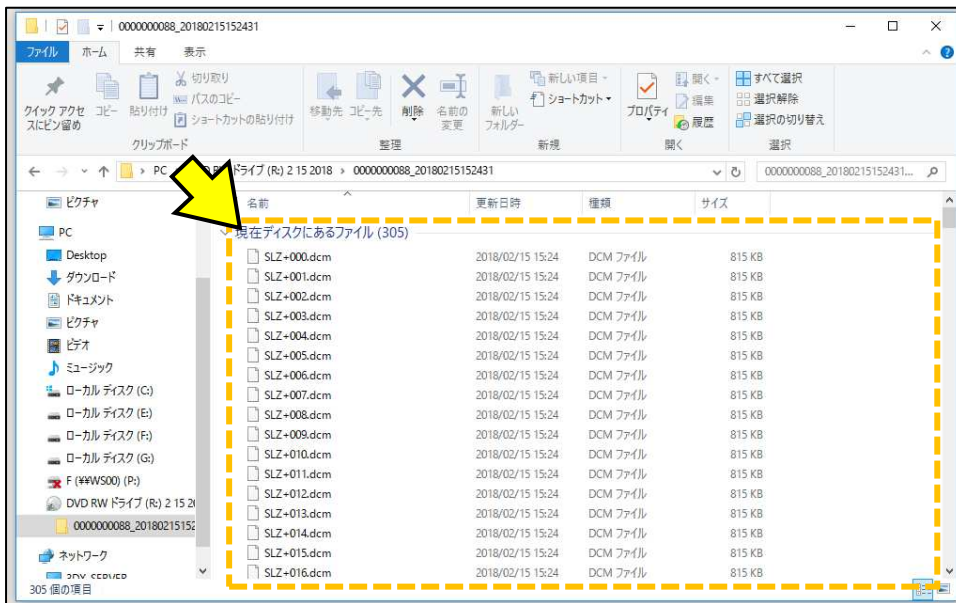
*「フォルダ名」は、「ID」「撮影日時」で表示されます。



⑤「SLZ+000.dcm」「SLZ+001.dcm」「SLZ+002.dcm」など、たくさんのファイルが表示されていることを確認します。

たくさんの「.dcm」ファイルが表示されていれば、DICOM データが保存されています。

*「DICOM ファイル」の表示や解析には、別途、「DICOM Viewer ソフト」が必要です。



エクスポート（一時保存した画像データ）の削除方法

「画像 1 枚をエクスポートした場合」、「複数枚をまとめてエクスポートした場合」

「CT 画像（Viewer ソフト付き）エクスポートした場合」

*エクスポート操作を行ったコンピュータにて行ってください。

①デスクトップ画面にある「EXPORT フォルダ内の削除」を「ダブルクリック」します。

*ご利用環境によっては、表示される場所が異なる場合があります。

*「EXPORT フォルダ内の削除」が存在しない場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。



②「G:¥EXPORT¥*.*を削除しても良いですか？/はい・いいえ」は[はい]をクリックします。

* 英文の文字「G:¥EXPORT¥*.*」が異なる場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。



③「G:¥EXPORT¥*.*の削除処理が終了しました。/OK」は[OK]をクリックします。



エクスポート（一時保存した画像データ）の削除方法

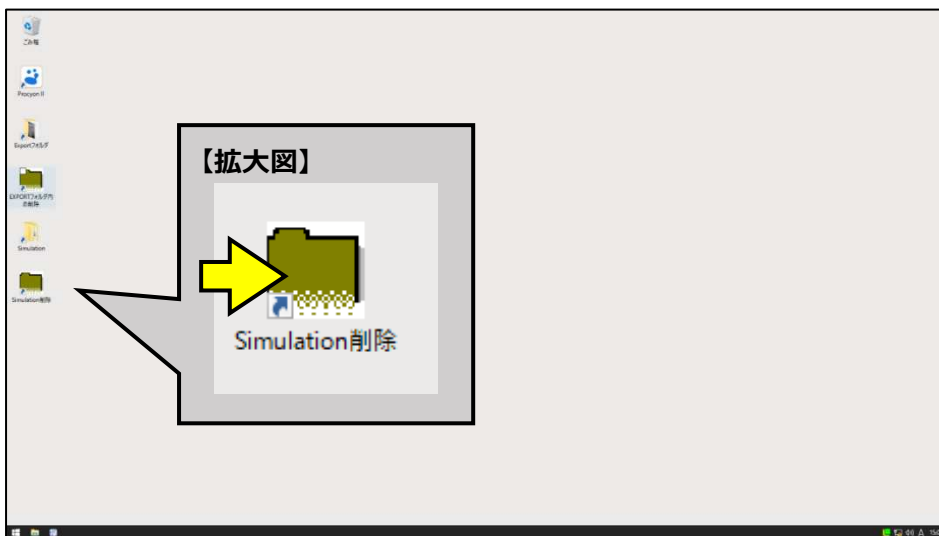
「CT 画像（DICOM ファイル）エクスポートした場合」

*エクスポート操作を行ったコンピュータにて行ってください。

①デスクトップ画面にある「Simulation 削除」を「ダブルクリック」します。

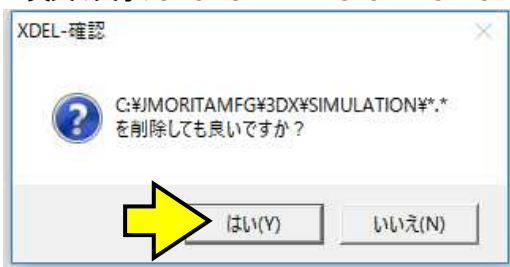
*ご利用環境によっては、表示される場所が異なる場合があります。

*「Simulation 削除」が存在しない場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。

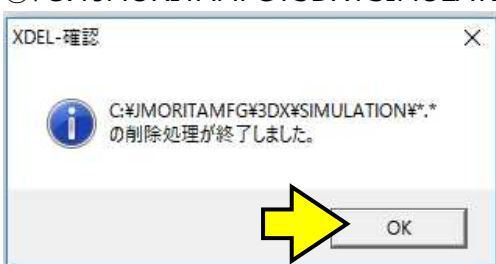


②「C:¥JMORITAMFG¥3DX¥SIMULATION¥*. *」を削除しても良いですか？ /はい・いいえ」は[はい]をクリックします。

* 英文の文字「C:¥JMORITAMFG¥3DX¥SIMULATION¥*. *」が異なる場合は、お手数ですが、サポートセンターまでお問い合わせください。



③「C:¥JMORITAMFG¥3DX¥SIMULATION¥*. *」の削除処理が終了しました。/OK」は[OK]をクリックします。



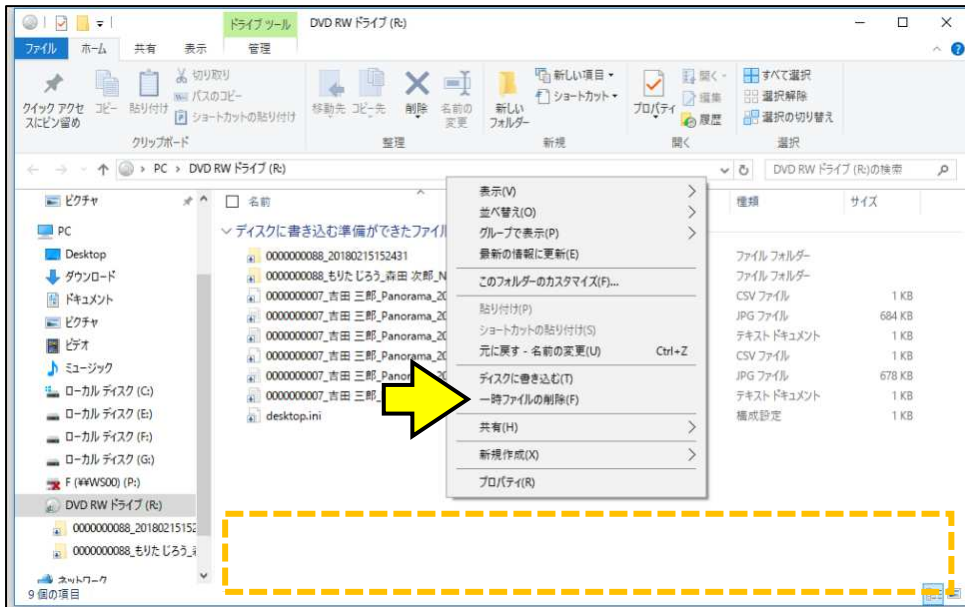
本件に関して、ご不明点等ございましたら、お手数ですがデジタルサポートセンターまでお問合せください。

【参考情報】

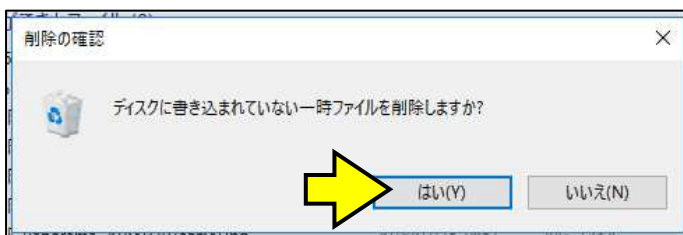
一時ファイルを削除する方法

- * CD/DVD への書き込み機能は、データをディスクへ書き込むときに、書き込むための一時ファイルを作成します。
- * 一時ファイルは、書き込みを実行するまで削除されません。
- * 一時ファイルを削除しても、元のデータは削除されません。

①何もないところ（下図点線内）を「右クリック」し、表示されるメニューから「一時ファイルの削除」をクリックします。



②「削除の確認」が表示されます。「ディスクに書き込まれていない一時ファイルを削除しますか?」は[はい]をクリックします。



③「ディスクに書き込む準備ができたファイル (1)」と表示されていることを確認してください。

*「desktop.ini」は、表示されていても、特に問題はありません。

